



平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月13日

上場会社名 株式会社正興電機製作所 上場取引所 福
 コード番号 6653 URL <http://www.seiko-denki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福重 康行
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営統括本部長 (氏名) 田中 勉 (TEL) 092(473)8831
 四半期報告書提出予定日 平成25年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	4,881	2.4	235	△11.1	271	△6.3	255	0.3
24年12月期第1四半期	4,766	△8.3	265	△27.0	290	△24.6	254	△30.1

(注) 包括利益 25年12月期第1四半期 334百万円(8.0%) 24年12月期第1四半期 309百万円(△16.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	21.58	—
24年12月期第1四半期	21.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第1四半期	17,753	5,187	29.2
24年12月期	15,987	4,883	30.5

(参考) 自己資本 25年12月期第1四半期 5,187百万円 24年12月期 4,883百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	5.00	—	2.50	7.50
25年12月期	—	—	—	—	—
25年12月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,170	8.5	60	△21.9	40	△58.6	20	△33.9	1.69
通期	16,200	△1.0	250	72.4	200	△18.6	150	663.6	12.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」の「(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期1Q	11,953,695株	24年12月期	11,953,695株
25年12月期1Q	121,613株	24年12月期	121,530株
25年12月期1Q	11,832,136株	24年12月期1Q	11,832,263株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政権交代後の景気対策への期待から、円高の是正や株価の上昇など、明るい兆しが見られるものの、欧州の債務問題や新興国の成長鈍化など依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画（CHALLENGE SEIKO IC 2014）の『グループ総合力を発揮できる経営基盤を構築し、社会インフラ事業を中核とした高収益企業への変革を目指す』を基本方針に、5つの重点課題（①事業戦略 ②コア技術戦略 ③グループ経営基盤戦略 ④人材マネジメント戦略 ⑤CSR経営の推進）に取り組んでおります。また、2013年度におきましては『グループ総合力を発揮できる経営基盤づくり』を加速させるため、更に事業戦略の推進及びコスト構造改革に取り組んでおります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、電力システムにおいて総合制御所システムなどの大口受注がなかったため、受注高は3,390百万円（前年同四半期比 10.6%減）、売上高は4,881百万円（同 2.4%増）となりました。

損益につきましては、営業利益は235百万円（同 11.1%減）、経常利益は271百万円（同 6.3%減）、四半期純利益は255百万円（同 0.3%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(電力システム事業)

配電自動化システムやリプレース・メンテナンス市場に注力してまいりましたが、大口総合制御所システムがなかったことや、メンテナンスや設備更新関連が減少したことにより、受注高は727百万円（前年同四半期比 54.9%減）となりましたが、売上高は前年度受注の総合制御所システムの計上により1,568百万円（同 20.1%増）となりました。

(社会システム事業)

一般産業においては、環境・省エネ関連の受配電システム等が堅調に推移し、受注高は1,802百万円（前年同四半期比 33.0%増）、売上高は2,563百万円（同 0.1%減）となりました。

(情報システム事業)

港湾関連システムやASPサービスなどは堅調に推移いたしました。金融向けの受託開発分野が減少し、受注高は394百万円（前年同四半期比 4.4%減）、売上高は240百万円（同 36.3%減）となりました。

(その他事業)

産業関連の設備投資の抑制や厳しい価格競争が続く中、電子機器関連が堅調に推移し、受注高は465百万円（前年同四半期比 13.6%増）、売上高は509百万円（同 1.6%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間の流動資産の残高は、前連結会計年度と比較して1,699百万円増加の12,840百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が1,299百万円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間の固定資産の残高は、前連結会計年度と比較して66百万円増加の4,912百万円となりました。これは主に、有形固定資産が減価償却等により39百万円減少したものの、投資有価証券が時価の上昇等により107百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間の流動負債の残高は、前連結会計年度と比較して1,506百万円増加の10,188百万円となりました。これは主に、短期借入金が983百万円増加したことや支払手形及び買掛金が465百万円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間の固定負債の残高は、前連結会計年度と比較して44百万円減少の2,377百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間の純資産の残高は、前連結会計年度と比較して304百万円増加の5,187百万円となりました。これは主に、利益剰余金が四半期純利益の計上等により225百万円増加したことやその他有価証券評価差額金が時価の上昇により100百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、現在のところ、平成24年12月期決算発表時(平成25年2月18日)の予想から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,426	1,675
受取手形及び売掛金	7,548	8,848
有価証券	64	88
商品及び製品	159	99
仕掛品	1,446	1,542
原材料	290	268
その他	235	345
貸倒引当金	△30	△26
流動資産合計	11,141	12,840
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,555	2,527
その他(純額)	886	875
有形固定資産合計	3,442	3,402
無形固定資産		
	119	118
投資その他の資産		
投資有価証券	1,207	1,314
その他	82	81
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	1,284	1,391
固定資産合計	4,846	4,912
資産合計	15,987	17,753
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,290	4,756
短期借入金	3,009	3,992
未払法人税等	37	24
賞与引当金	—	197
工事損失引当金	12	4
その他	1,332	1,213
流動負債合計	8,682	10,188
固定負債		
長期借入金	428	428
退職給付引当金	1,747	1,749
その他	246	199
固定負債合計	2,422	2,377
負債合計	11,104	12,566

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,323	2,323
資本剰余金	1,640	1,640
利益剰余金	1,035	1,260
自己株式	△52	△52
株主資本合計	4,946	5,172
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△47	53
為替換算調整勘定	△15	△38
その他の包括利益累計額合計	△63	15
純資産合計	4,883	5,187
負債純資産合計	15,987	17,753

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
売上高	4,766	4,881
売上原価	3,811	3,998
売上総利益	955	883
販売費及び一般管理費	690	647
営業利益	265	235
営業外収益		
受取利息	0	0
為替差益	24	40
貸倒引当金戻入額	4	5
その他	12	5
営業外収益合計	41	52
営業外費用		
支払利息	10	11
その他	6	4
営業外費用合計	16	15
経常利益	290	271
特別損失		
固定資産廃棄損	19	—
特別損失合計	19	—
税金等調整前四半期純利益	270	271
法人税、住民税及び事業税	6	17
法人税等調整額	9	△0
法人税等合計	15	16
少数株主損益調整前四半期純利益	254	255
四半期純利益	254	255

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	254	255
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	70	100
為替換算調整勘定	△15	△22
その他の包括利益合計	54	78
四半期包括利益	309	334
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	309	334

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	電力 システム	社会 システム	情報 システム	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,305	2,566	377	4,249	517	4,766	—	4,766
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	2	53	56	213	270	△270	—
計	1,305	2,568	431	4,305	731	5,036	△270	4,766
セグメント利益又は 損失(△)	111	171	5	287	△22	265	—	265

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器、電子装置、(高分子/液晶)複合膜フィルム等の製造販売、汎用電気品等の販売であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	電力 システム	社会 システム	情報 システム	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,568	2,563	240	4,372	509	4,881	—	4,881
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	5	46	51	196	248	△248	—
計	1,568	2,569	286	4,424	706	5,130	△248	4,881
セグメント利益又は 損失(△)	54	180	10	246	△10	235	—	235

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器、電子装置、(高分子/液晶)複合膜フィルム等の製造販売、汎用電気品等の販売であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。